

GRAND MARBLE ENTA!

Play

「夢中になることが
常にあること」が幸せ
—— 若村麻由美

『ブーランジェリーカフェ シャンブルド グランマーブル』に私服で登場した若村麻由美さん。モノトーンの装いの胸元には、「ちょっとと甘くしたいなと思って…」ベリーのような赤いガラス玉のネックレス。シャープさとフェミニンさを自在に装う、大人の女性らしい存在感。演じる役柄は幅広い。ある時は歴史上の人物、ある時は等身大の現代女性。ライフワークとして取り組む『平家物語』の朗読劇では、時空を超えた古典の世界へと観客を誘う。

「緊張感と集中力を仕事で使う分、オンオフはバットと切り替えたいタイプ。大事なのはバスタイム。一番は眠ること」と話すが、そのバスタイムでは台本を読む。オフの目はお芝居や映画を見たり、やはり仕事に関連することには接している。「歌舞伎や狂言、古典からダンス、ストリートプレイも見ます。…結局はそれが好きなんです。趣味を仕事にしてしまったから無趣味な人になってしまったのかも」。努力を努力と思わず、むしろ夢中で楽しんでしまうのが、若村さんの輝きの秘訣かも。

「何よりも、もの作りをすること、みんなで何かをつくること、がすごく好きなんです。夢中で仕事をやっていると、他の人の力ももらえて…それが、長く役者を続けてこられたことにつながっているのかな、と思います。夢中になれるものが常にあることが『幸せ』ですね」。

NHK朝の連続テレビ小説『純と愛』では、心に傷を抱えた辣腕女性弁護士を演じる。「デビュー作が朝の連続テレビ小説『はっさい先生』で、それから今年でちょうど25年になるんです。そんな節目の年に、またドラマで大阪に呼んでいただけてうれしいです」。



Profile 東京都生まれ。無名発出身。87年NHK朝の連続テレビ小説『はっさい先生』でデビュー。エランドール新人賞を皮切りに、数々の賞を受賞。15歳で日舞の名取となり、日本の古典にも造詣が深い。朗読劇『原典で語る平家物語』を様々なエンターテイナーと共に上演。10月からNHKで放映予定のドラマ『純と愛』に出演。舞台版『大奥第一章』に江身役で出演。全国で公演中。
<http://www.oh-oku-play.jp/>

Feature

アーティスト、AIが歌でクリスマスプレゼント
南相馬の合唱団と「ハピネス」なステージを披露

グローバルな活動を展開するAI。2011年11月渋谷で行われたラジオ番組の公開収録イベントで、東日本大震災の被災地・南相馬市の合唱団・MJCアンサンブルから受けたリクエストに応じて、自身の楽曲『Story』を一緒に歌いました。その時に合唱団のリーダーから出た「地元のみんなにも生で聴かせてあげたい」という声に共鳴し、2011年12月18日、南相馬市民100名を招いてクリスマスパーティを開催。MJCアンサンブルのメンバーとともに『JOY TO THE WORLD』『Story』『ハピネス』

の3曲を披露しました。「歌っていて逆に、(MJCの)みんなからパワーをもらった」とAIはお返しにミニライブを披露。AIからの一足早いクリスマスプレゼントにみんなが笑顔に。音楽を通して結ばれた絆が、南相馬を温かく包みこみました。



MJCアンサンブルによる歌にはじまり、AIとMJCとのあたたかい音楽の交流。会場「銘鶴館」がひとつになりました。
写真：千々岩 友美

★AIのメッセージ

歌詞でも書きましたが、「元気なヤツが支えれば良い」と思ってる。だって私も元気がない時、悲しい時は人に支えられているし。よく被災地の方から手紙をもらうんですが、いつも前向きな姿に私も勇気づけられています。南相馬のMJCアンサンブルのみんなと初めて歌った時、まだ自分の家にも帰っていないのに、他の人を励まそうと、まっすぐな目と笑顔で歌っている姿に感動しました。「ハピネス」の歌詞通り「君が笑えばこの世界中にもっともっと幸せが広がる」!!!



AI Official Site(PC/Mobile)
<http://www.AImusic.tv>
AI Facebook
<http://www.facebook.com/AI.JPN>
<http://www.facebook.com/AI.INTERNATIONAL>
AI Twitter
@Micaholic1981
@AI_Newz

Profile 1981年 L.A生まれ。鹿児島育ち。L.A.のアートスクールでダンスを学び、東洋人唯一のゴスペルクワイヤーのメンバーに。17歳でジャネット・ジャクソンのPV出演。01年アルバムデビュー。ソウル、R&B、ヒップホップをこなすシンガー。
<http://www.aimusic-ai.tv/> (アルバムリリース情報もp7に掲載しています。)

GRAND MARBLE JOURNAL

グランマーブルの社会貢献活動、LOVE MARBLE 始まります



日本をありがとうで、うめつくそう

グランマーブルは、「ありがとうを、豊かな味わいに込めて」をコーポレートスローガンに、日本人の細やかな心遣いが凝縮された「贈る文化」を大切にまいりました。それは、1996年の創業以来、数え切れないほど多くのお客様や、お取引先様からいただいた「愛」に支えられ、今日まで歩んできたことが出来たかなのです。

皆様からいただいた「愛」は「愛」でお返ししたい。そんな想いから、グランマーブルでは既に活動を開始している、ピンクリボン運動への支援、東日本大震災への支援活動などに加えた、今後のグランマーブルの総合的な社会貢献活動を「LOVE MARBLE」と名付けさせていただきます。

LOVE MARBLE 名前の由来

GRAND MARBLE PRESSの前号で、アーティストの大黒摩季さんから寄稿いただいたメッセージ「LOVE MARBLE」。おいしいものを食べた時に感じる幸福と、そこから得られる勇気の大切さを綴った言葉にインスパイアされて、「LOVE MARBLE」の言葉を、グランマーブルのこれからの社会貢献活動の名に冠させていただきます。

グランマーブルは、今後もこれまでに以上、企業活動を通じて、より多くの「感謝の愛」をお届けできるよう努力し取り組んでまいります。

活動のレポートや予告は、ホームページで告知してゆきます。
<http://www.grandmarble.com/>